

世界最高^{※1}46倍ズームの4K対応放送用ポータブルレンズ
世界最広角^{※2}となる9.5mmからの焦点距離をカバーし、鮮やかな色再現と高いコントラストで
ハイダイナミックレンジを活かした映像制作を幅広くサポート！

「FUJINON UA46×9.5BERD」

新開発の高性能防振機構とドライブユニットを搭載し、安心・快適な撮影環境を提供

● 新発売 ●

2018年8月20日

富士フィルム株式会社(社長:助野 健児)は、4K対応の放送用ポータブルレンズとして世界最高^{※1}46倍ズームを実現した「FUJINON UA46x9.5BERD」(以下「UA46×9.5」)を2019年1月より発売します。

「UA46x9.5」は、世界最広角^{※2}となる9.5mmから望遠437mmまでの焦点距離をカバーし、幅広いシーンで臨場感溢れる映像の撮影を可能とする放送用ポータブルズームレンズです。最先端の光学設計技術により、色収差を極限まで抑制しています。また、光の透過率を向上させて鮮やかな色再現と高いコントラストを実現。ハイダイナミックレンジ(HDR)を活かした豊かな階調を再現できます。さらに、新開発の高性能防振機構とドライブユニットの搭載により、安心・快適な撮影環境を提供するなど、スポーツ中継をはじめ、野生動物などを撮影するドキュメンタリー番組や報道取材などで4K映像制作を強力にサポートします。なお、HD対応の放送用カメラと組み合わせて使用することも可能で、制作現場の多様なニーズにお応えします。

富士フィルムは、8月22日～25日に北京にて開催される国際放送機器展示会「BIRTV2018」に「UA46x9.5」を出展します。

※1 4K対応の放送用ポータブルレンズとして世界最高倍率。2018年8月20日現在。当社調べ。

※2 40倍以上の放送用ポータブルズームレンズとして世界最広角。2018年8月20日現在。当社調べ。

現在、サッカーや野球などのスポーツ中継では、4K対応の放送機材の導入が加速しており、4K映像のコンテンツ制作が世界的に増えています。日本においても、2018年12月に「新4K8K衛星放送」が開始され、4K放送が拡大する中、幅広い制作現場で4K映像に対する需要が高まっています。また、これら4K映像の需要拡大のほか、従来のHD撮影でも、明暗差の大きいシーンを鮮やかに映し出すHDRを活かした、高画質な映像表現を望むユーザー層が増加しており、さらなる高性能化に対応した放送用レンズがますます求められています。



ポータブルズームレンズ「UA46x9.5」

今回発売する「UA46x9.5」は、4K対応の放送用ポータブルレンズとして世界最高^{※1}46倍ズームを実現したレンズです。「UA46x9.5」は、世界最広角^{※2}となる9.5mmから望遠437mmの焦点距離をカバーするため、背景を取り入れた撮影から被写体にクローズアップした撮影まで、幅広いシーンに対応することができます。また、最先端の光学設計技術を駆使することで、各種収差を徹底的に抑制します。さらに、独自の多層コーティング処理により、光の透過率を向上させることで、鮮やかな色再現と高いコントラストを実現。HDRを活かした映像撮影が可能となり、明暗差の大きな夕暮れ時や日差しが強いシーンでも豊かな階調を再現します。この他、新開発の防振機構とドライブユニットを搭載しているため、揺れの少ない安定した映像撮影と快適な操作性を実現します。「UA46x9.5」は、スポーツ中継のみならず、野生動物などを撮影するドキュメンタリー番組や報道取材などで、4K映像制作を強力にサポートします。

なお、HD対応の放送用カメラにも装着が可能であるため、すでに導入している放送機材を有効活用しながら、HDRを活かした、より高画質な映像を撮影することができます。

富士フィルムは、4K 対応の放送用ポータブルレンズのラインアップ拡充を図るため、「UA46x9.5」と同じ 46 倍ズームで 13.5mm から 621mm までの焦点距離をカバーする「FUJINON UA46x13.5BERD」も来春に発売する予定です。

富士フィルムが提供するフジノンレンズは、これまで高い描写力が評価され、世界中の映画、TVCM、スポーツ中継などのさまざまな撮影現場で採用されています。今後も富士フィルムは、最先端の映像表現の領域で長年培ってきた光学技術や精密加工・組立技術を活かし、4K レンズラインアップのさらなる拡充を進め、制作現場の多様なニーズに応えていきます。

記

1. 製品名、発売時期、価格

製品名	発売時期	価格
放送用ポータブルズームレンズ 「FUJINON UA46x9.5BERD」	2019 年 1 月	オープン価格

2. 主な特長

(1) 4K 対応の放送用ポータブルレンズとして世界最高 46 倍ズームを実現

- ・複数のレンズ群を動かしてズームを行う「多群ズーム方式」と、精密加工を施した大口径非球面レンズを採用することで、4K 対応の放送用ポータブルレンズとして世界最高^{※1}46 倍ズームを実現。高倍率ズームレンズで生じやすいズーム時のピントボケを徹底的に抑制し、ズーム全域でクリアな映像撮影が可能です。
- ・超高屈折率レンズにより、広角側の焦点距離での撮影で生じやすいディストーションを極限まで抑制。世界最広角^{※2}となる 9.5mm から望遠 437mm までの焦点距離をカバーするため、背景を取り入れた撮影から被写体にクローズアップした撮影まで幅広いシーンに対応することができます。
- ・スポーツ中継をはじめ、野生動物などを撮影するドキュメンタリー番組や報道取材などで、臨場感溢れる 4K 映像を実現します。

(2) 最先端の光学設計技術により、豊かな階調を再現

- ・ED レンズと蛍石レンズ^{※3}を採用することで、軸上色収差^{※4}や倍率色収差^{※4}を効果的に抑制します。さらに、当社独自の多層コーティング処理「HT-EBC(High Transmittance Electron Beam Coating)」により、光の透過率を向上させることで、鮮やかな色再現と高いコントラストを実現。HDR を活かした映像撮影が可能となり、明暗差の大きな夕暮れ時や日差しが強いシーンでも、豊かな階調を再現します。
- ・HD 対応の放送用カメラにも装着が可能であるため、すでに導入している放送機材を有効活用しながら、HDR を活かした、より高画質な映像を撮影することができます。

※3 光の透過率や屈折率の波長分散が小さい特長を持つ蛍石を用いたレンズ。色収差の極めて小さい光学設計を実現できる。

※4 光の波長によって屈折率が異なることで生じる収差のこと。焦点が合わず像がぼけることを軸上色収差、画面周辺部において色が滲むことを倍率色収差と呼ぶ。

(3) 独自開発の防振機構を搭載し、4K 映像制作をサポート

- ・高性能ジャイロセンサーにより、微小な振動も正確に検出することができます。
- ・独自開発の「セラミックボールローラー方式」による防振機構を搭載。精度加工を施したセラミックボールを駆動部に採用することで、防振時の摩擦抵抗を極限まで低減し、風や足場の揺れによる映像のブレをタイムラグなく的確に補正します。
- ・カメラを水平方向に動かしながら撮影するパンニング操作時に生じやすい揺れ戻し現象^{※5}を抑制。撮影者の意図通りにフレーミングを行うことができます。

※5 パンニング操作を揺れとして検出し、意図せず補正が作動することで、操作終了後にフレーミングが少し戻る現象のこと。

(4) 新開発のドライブユニットにより、高い操作性を実現

- ・新開発のドライブユニットにより、ズーム・フォーカス・アイリスの駆動スピードが向上し、快適な操作性を実現。スムーズなズームが可能となり、素早く動く被写体も的確に捉えることができます。

・ズームやフォーカスの位置情報などのレンズデータを高分解能で出力できる 16bit エンコーダー※6 を標準装備。CG 映像とライブ映像を合成するバーチャルスタジオなど、さまざまなシステムと連携できます。

※6 位置情報をデジタル信号に変換するセンサー。16bit の精度で分割して、ズーム・フォーカスの位置情報を電気信号で送出。

(5) 9 枚絞り羽根採用による自然なボケ味を実現

・9 枚絞り羽根を採用することで、より円形に近い絞り形状を実現。美しい光芒や自然なボケ味を生かした映像表現が可能です。

3. 主な仕様

型名		UA46x9.5BERD
対応カメラ		2/3 型センサー搭載バヨネットマウントカメラ
ズーム比		46x
焦点距離	(1x)	9.5mm-437mm
	(2x)	19-874mm
エクステンダー		2x
最大口径比		1:2.0(9.5mm-224mm)
		1:3.9(437mm)
最短撮影距離(M.O.D)		2.8m
被写体範囲(M.O.D 時)	(1x)	9.5mm 2653mmx1491mm
	16:9[水平 x 垂直]	437mm 59mmx33mm
アスペクト比	(2x)	19mm 1331mmx748mm
		874mm 30mmx17mm
画角	(1x)	9.5mm 53.6° x31.7°
	16:9[水平 x 垂直]	437mm 1.3° x0.7°
アスペクト比	(2x)	19mm 28.3° x16.1°
		874mm 0.6° x0.4°
フィルターネジ径		M127x0.75
サイズ(約)		φ 146.5 x 345.8mm(φ x 全長)
質量(約)		5.7kg(レンズフードなし)

4. 4K 対応の放送用レンズラインアップ一覧

Horizontal Field of View (16:9)	94	82	73	63	62	59	56	54	48	9.3	8.7	5.5	3.1	3.1	2.9	1.3	0.8	0.6	0.6
Focal Length (mm) 2/3"	4.5	5.5	6.5	7.8	8	8.4	9	9.5	10.8	59	63	100	176	180	187	437	720	864	900
UA80x9 1.2EXT(1x)																			
UA80x9 1.2EXT(1.2x)																			
UA13x4.5																			
UA22x8																			
UA27x6.5																			
UA107x8.4																			
UA14x4.5																			
UA18x5.5																			
UA24x7.8																			
UA46x9.5																			

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

(報道関係) コーポレートコミュニケーション部 TEL03-6271-2000
(お客様) 光学・電子映像事業部 営業グループ TEL048-668-2143
富士フィルム ウェブサイト <http://fujifilm.jp/>